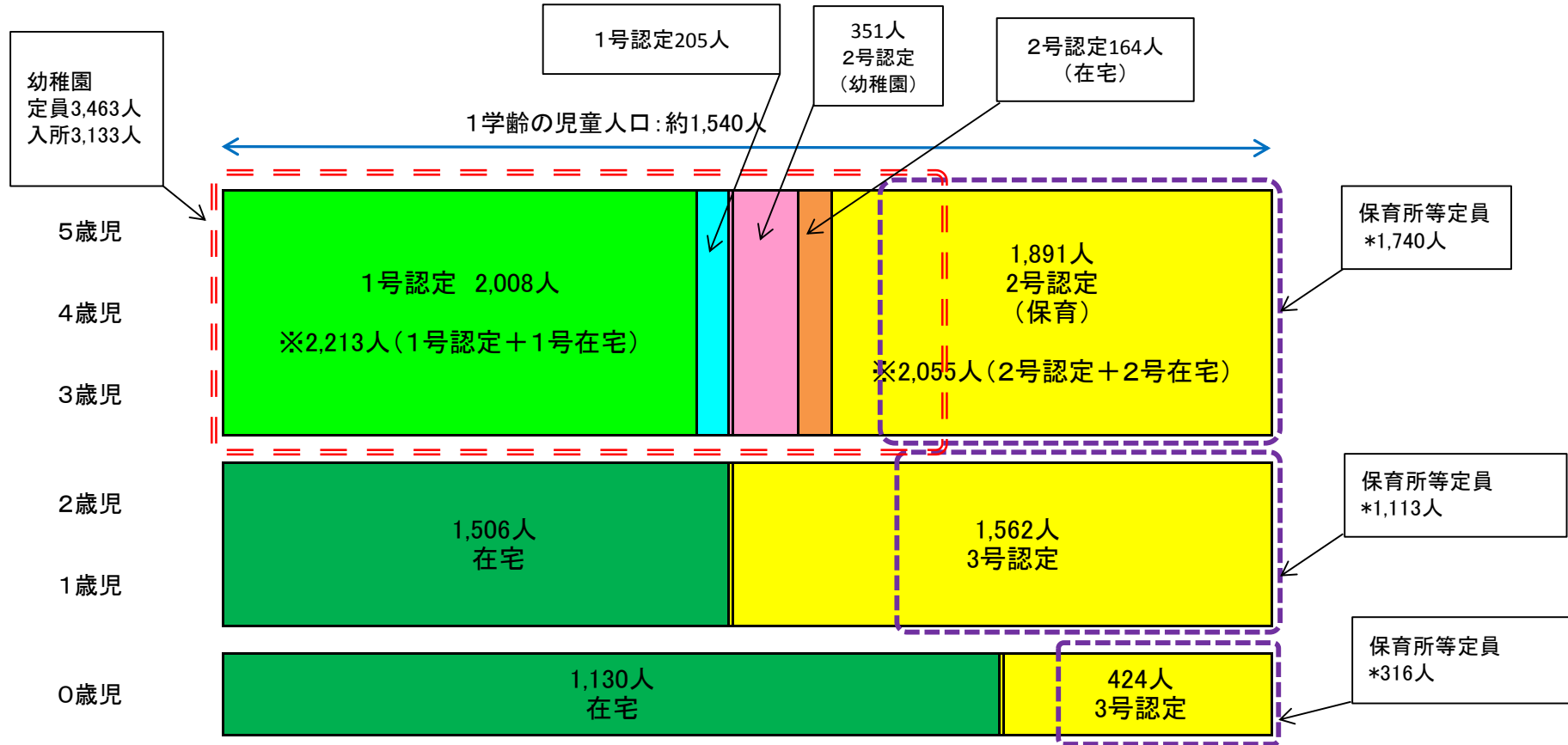


平成27年度「幼稚園・保育所等の定員の現状」と「量の見込み」の関係(イメージ図)



【基本的な考え方】

- ◆3歳から5歳までの子どもは、幼稚園又は保育園にほぼ通っている実態から、在宅369人を、1号認定又は2号認定のいずれかに振り分ける。
- ◆1歳から2歳の持ち上がり需要について、3歳から5歳の教育・保育施設等において確保する必要がある。
- ◆この考え方に基づき、在宅369人のニーズを、1号認定に205人、2号認定に164人を振り分ける。
- ◆この場合は、幼稚園のニーズは、預かり保育を含めると2,564人と見込まれ、保育所のニーズは、2,055人と見込まれる。
- ◆3号認定の0歳児の補正については、ニーズ調査票の母親の就労状況で、産休・育休・介護休業中と回答した人を除き、424人とした。